年間授業計画 新様式

高等学校 令和５年度） 教科　　公民　　科目 政治・経済

教　科：　公民　　科　目：　政治・経済　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　～

使用教科書：（『最新 政治・経済』実教出版　　）

教科　公民　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】人としての在り方生き方や、ものの見方考え方について理解を深め、情報を調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】人としての在り方生き方について多面的多角的に考え、表現する力、正誤を判断する力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】現実社会の諸課題を解決しようとする態度を養う。

科目　政治・経済　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会に対して興味・関心を持ち、自らの進路や興味・関心に合わせて、より高度な知識を身に付けている。	資料の読み取りや、既習事項の活用を通じて、その社会的背景や因果関係などを考察し、表現することができる。	対話的活動または問いの提示を通じて、関心・意欲・態度を示している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価の方法	評価の観点 知	思	態	配当時数
前期	・ 政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めさせ、多面的・多角的に考察し，表現させる。	・ 現代日本の政治	・ 知識・技能 授業で課す問題における得点 （提出書類とMicrosoftFormsを用いる。） 考査の問題の素点 上記2点を用いる。 ・ 思考力・表現力・判断力 授業で課す問いにおける文章解答 （提出書類とMicrosoftFormsを用いる。） 考査で求める文章解答の素点 上記2点を用いる。 ・ 学びに向かう力 出席そのものを出席点として用いる。 出席時の授業中の取り組みも評価する。 （提出書類とMicrosoftFormsを用いる。）	○	○	○	24
	・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深めさせ、多面的・多角的に考察し，表現させる。	・ 現代日本の経済		○	○	○	12
後期	同上	同上	同上	○	○	○	10
	国際社会の変遷，人権，国家主権，領土などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献，国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について理解を深めさせ，多面的・多角的に考察し，表現させる。	・ 現代の国際政治	同上	○	○	○	14
	貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割，相互依存関係が深まる国際経済の特質、国際経済において果たすことが求められる日本の役割について理解を深めさせ，多面的・多角的に考察し，表現させる。	・ 現代の国際経済	同上	○	○	○	18 合計 78